



# 京葉ユニオンが結成

## 政権を揺るがす労働者階級の力を

2月28日、船橋市勤労市民センターに30人が集まり、京葉ユニオン結成総会が開かれた。労働者の生活は、政治は悪化の一途をたどり憲法で保障される主権と基本的人権、平和主義が脅かされている。国鉄闘争から学んだことが生かしきれない。



2月28日、船橋市勤労市民センターに30人が集まり、京葉ユニオン結成総会が開かれた。労働者の生活は、政治は悪化の一途をたどり憲法で保障される主権と基本的人権、平和主義が脅かされている。国鉄闘争から学んだことが生かしきれない。

国鉄闘争から30年の節目として、京葉ユニオンの結成を意義あるものにした。と、金澤壽さんの司会で進められた。「新型コロナウイルス感染症の危惧から、何もかも施設の閉鎖、春闘行動の中止。

自粛して良いのかの大きい問題がある」。主催者を代表して、二瓶久勝さんが挨拶をした。「安倍の一声で学校が公営施設が閉鎖された。春闘も闘え無くなる。安倍はオリンピック目当てがハッキリしている。こんな政権は早く終わらさないといい」。記念講演は、加藤晋介さんが立った「日本労働運動と地域合同労組の意義」をテーマに、「この一週間で株価が下落した。安倍の終わりだ。唯一支持されてきた株高。株価の信用が失った。中世から近代までの資本主義と労働組合の生い立ちを時系列に話した。

200万円に満たない労働者が年金など払えない。合法的に搾取している。自由が建前の資本主義は、弱者を作り出す。対抗原理として、社会主義と労働組合が登場した。日本の戦後に生まれた総評。底辺を支え、階級的労働運動を進めてきた官公労が地区労が消えた。政権は持株会社を認めさせた。派遣法を作り労働者を裸にした。小選挙区が民主政治を潰した。民主党政権は自民党と同じ政策で自滅した。安倍の再登場は景気が後追いがあり、「モリカケ」などをしのいだ。

しかし、新型コロナウイルスで安倍は終わった。株価のちちよう落、学校も工場も閉鎖！安倍を叩き潰すとき。

### 新型コロナウイルス労働・雇用 神戸市 神戸ユニオンなどが相談窓口

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、3月6日、神戸市で、働く人向け電話相談「新型コロナウイルス労働・雇用ホットライン」の窓口が開設された。「勤務先が休業になり、収入が減って困っている」などの相談が寄せられた。神戸市にある事務所の電話相談窓口には、労働組合とNPO団体のスタッフ4人で

資本主義のグローバル化で資本は儲けを吐き出さない。与党の多数派、野党の多数派を握る政権に、そうそう勝てない。寄ってたかつて野党共闘でしか勝てない。勝つたら直ぐに小選挙区制を止める。あまりにも合理化が進み労働者が居なくなった。

ITが拍車をかける。アメリカと手を切れ。戦争しなければ中国、朝鮮と経済で仲良くできる。自公を叩き、労働者に依拠する地域労働運動を作り職場に関わる。地域合同労組、地域の組織づくりで、バラバラを解消する。頑張りましょう」坂口智彦さんから、結成趣意書が読み上げられ、加入の呼びかけをした。役員の確認と発展を誓って団結ガンバローで閉会した。



NHK昼のニュースから

協力して対応に当たった。介護施設で働く男性から「マスクを自費で用意するよう指示された」の相談に、「施設側が用意するもの」。

また、学校が臨時休校を受けた相談も多く、給食センターで働く女性からは、「突然休業になり、収入が無くなり困る」と言う相談があった。電話相談は兵庫県外からも受け付けている。期間は当面、土日も含め10時～18時。

労働相談に加わったのは、小西純一郎さん（武庫川ユニオン）、岡崎進さん（ひょうごユニオン）たちで、NHKテレビなど2局が取材に入り、昼のニュースで放映された。

小西純一郎さんは、テレビインタビューに「影響がいつまで続くのか不安を感じている人は多いと思うので、気軽に相談してほしいとアピールしている」と話した。

全国の労働組合・ユニオンが、「労働相談」の窓口を開設している。相談は増えている。新社会党も全国の取り組みに、積極的に関わりを持って行きたい。